

『木津川であそぼう!まなぼう!』

河川・海岸グループ 研究員 吉村 真

この度、当センターでは、河川生態学術研究会木津川研究グループの監修のもと、『木津川であそぼう!まなぼう!』を刊行いたしました。なお、本書は、(財)日本宝くじ協会様の助成を受け、作成されたものです。



淀川水系流域図

三重県・奈良県・京都府を流れる木津川は、京都府木津川市から八幡市にかけて、およそ20個の砂州が連なる、日本でも有数の砂河川です。



淀川水系流域図

木津川では平成10年(1998年)から、河川生態学術研究会木津川研究グループによる研究が行われており、木津川の砂州について、その構造やそこにすむ生物に関する調査が進められ、これまでにさまざまなことが明らかになってきました。

本書は、こうした研究成果の一部を、できるだけ分かりやすくまとめたものです。本書の内容が、みなさんが木津川の自然を知るきっかけとなれば幸いです。

本書は、こうした研究成果の一部を、できるだけ分かりやすくまとめたものです。本書の内容が、みなさんが木津川の自然を知るきっかけとなれば幸いです。

◇本書の特徴

本書ではまず、木津川の概要として、木津川の成り立ちや、そこにいる生物について、上流区域、中流区域、下流区域に分けて紹介しています。このうち、河川生態学術研究会木津川研究グループによる研究が行われてきた、下流区域の砂州について、砂州の地形や砂州と水質の関係、砂州に生息する多くの動植物(植物、底生生物、昆虫、魚類、鳥類、両生類・爬虫類)について、イラストや写真を使い分かりやすく記載しています。

また、木津川にはたくさんの生物が住んでいます。

そうした生物たちとの出会いは川遊びの楽しみのひとつでもあります。そこで、タイトルにもあるとおり、木津川でのあそび・まなびについて、楽しく遊ぶためのルールやマナー、川の生物の調べ方についても記載しています。



◇構成

- 木津川ってどんな川?
- 木津川の砂州ってどんなところ?
- 砂州の地形
- 砂州と水質
- 砂州の生物
(植物、底生生物、昆虫、魚類、鳥類、両生類・爬虫類)
- 木津川へ遊びに行こう
- 用語解説